

☆みちした



令和8年6月24日
魚津市立道下小学校
↑学校ウェブサイトはこちらからどうぞ

縦割り班活動、縦割り班遠足を通して育てたい力

6月5日（金）に、縦割り班遠足を実施しました。6年生の子供たちが中心となって見学場所や交通手段を決め、班の仲間と話し合いながら準備を進めてきました。遠足当日は、地域の施設や店舗等を見学させていただき、働く人々の思いを知り、地域のよさを再発見する貴重な学びの機会となりました。縦割り班活動を大切に思いながら取り組んできた道下小学校の伝統が、本校の子供たちの、学年を超えて協力する姿や、困っている仲間をそっと助ける姿につながっていると感じます。今後もこの活動を教育活動の柱として、大切に続けていきたいと思ひます。

〔今年度、ご協力いただいた見学先〕 ご協力ありがとうございました。

UOZUYA1925	ケイソン冷蔵	おさかなランド	山和自動車整備工場
道下コミュニティセンター	TOYOTA モビリティ富山	フラワーショップSACHI 10iro	魚津観光案内所
グランミラージュ	NICE TV	魚津駅前交番	魚津水族館
源七	ありそドーム	尾崎かまぼこ	金太郎温泉

◆縦割り班遠足の実施に際しまして、班付き添いボランティアの方々にご協力いただきました。子供たちが楽しく安全に見学をすることができました。ご協力くださった皆様、誠にありがとうございました。

子供たちの安全を守るために

◆大雨への対策

北陸地方も梅雨入りし、雨の予報が続いています。近年は短時間に大雨が降ることもあり、登下校時には、安全の確認がしづらくなったり、用水の急激な増水に警戒が必要になったりと、子供たちの安全に対する注意喚起が大切です。ご家庭でも、子供たちの安全に対する言葉かけ、ご配慮等をよろしくお願いいたします。



◆熱中症対策

梅雨の晴れ間には、急激に気温が上がる日がみられます。暑さに慣れていないこの時期は体調を崩しやすく、梅雨が明けると夏本番となるため熱中症への対策も必要です。子供たち自身が体調管理への意識を高めていけるよう、ご家庭でもぜひ話題にしてください。学校における主な取組を紹介します。

1 児童の健康状態の把握と保健指導

- ・毎朝の健康観察と併せ、活動前・中・後の健康状態の把握に努めます。
- ・水分補給や帽子の着用を推奨し、体調が悪くなった場合には、すぐに周りの人に伝えること等を指導しています。
- ・規則正しい生活習慣（睡眠や食事等）の指導も大切にしています。

2 活動前の実施の判断

- ・暑さ指数（WBGT）を活用し、総合的に判断しています。
WBGT:28~31 → 厳重警戒、WBGT:31以上 → 運動は原則禁止
- ・運動の強さ、活動時間の長さ等に配慮しています。

3 緊急時のための体制づくり

- ・熱中症の症状、万が一発生した際の対応等について研修を実施しています。

学習の様子から 子供たちは、日々の新しい発見や学びに目を輝かせています。

[ふるさと発見バス]

「ふるさとキャリア教育」の一環として、子供たちが魚津に愛着と誇りをもつよう、市内の遺跡や文化施設を見学し、郷土の自然や歴史、文化に関する理解を深める目的で実施しています。

4年生は「水循環」をテーマとして、魚津市浄化センター・東山円筒分水槽を見学し、人と水利用の足跡を探り、郷土の自然、歴史、文化に関する理解を深めました。



[とびUO!プールでの水泳学習]

昨年度より、本校でも体育科の水泳学習を「とびUO!プール」で実施しています。一人一人が水に親しむとともに、泳力向上を目指して取り組んでいます。

1年生は、「水となかよしになる」ことを目当てに、呼吸の仕方や体の浮かせ方、バタ足等について楽しく学習しました。

